

見つけた生き物の鑑定

大きい

だいたい
100mm
(10cm)
以上になる

だいたい
100mm
(10cm)
|
30mm
(3cm)

だいたい
30mm
(3cm)
|
10mm
(1cm)

だいたい
10mm
(1cm)
以下

小さい

エラミミズ
1.体の後ろの方にエラがあります。(体長約40~150mm)

アメリカザリガニ
2.大きなハサミをもっています。(体長約20~100mm)

ヘビトンボ
4.細い体にカマキリみたいな手をしています。(体長約40~45mm)

ミスカマキリ
3.足は頭に近い6本だけ。残りは細長い突起です。(体長約30~60mm)

スジエビ
6.お腹に横シマ(すじ)が見えます。(体長約40~60mm)

タイコウチ
7.葉っぱのように平たい体です。(体長約20~35mm)

コオニヤンマ
5.平たい体にカマキリみたいな手をしています。(体長約30~35mm)

ヒル
8.伸び縮みしながらシャクトリムシのように動きます。(体長約10~80mm)

カワニナ
9.カラの色はうすい茶色からこい茶色です。(体長約10~40mm)

タニシ
11.カワニナより太く、カラの口は丸いです。(体長約10~30mm)

サワガニ
10.ハサミや甲羅にトゲや毛はなく、ツルツルしています。(体長約10~25mm)

イシマキガイ
15.厚くてかたい丸っこいカラ。(体長約10~25mm)

ゲンシボタル
12.黒い体に黄色い斑点、体の横にならぶ突起が目印。(体長約10~30mm)

カワゲラ
14.小さい時は赤っぽい黄色。大きくなると黒色です。(体長約15~25mm)

ヤマトシジミ
13.2本のアンテナのような触覚が目立ちます。尾も2本です。(体長約10~30mm)

ニホンドロソコエビ
16.エビに似ていますが平たいです。(体長約10~20mm)

オオシマトビケラ
17.お尻にはカギ状の爪があります。(体長約5~15mm)

ヒラタカゲロウ
19.平たい体に尾は2本。体の横のエラがポイント。(体長約10~15mm)

ニホンドロソコエビ
18.頭が茶色でてっぺんは平らです。(体長約10~20mm)

サカマキガイ
20.カラの巻きの向きが他の貝とは逆。口は左側。(体長約10~15mm)

アミカ
21.赤っぽい色で、体を丸めたり伸ばしたり。(体長約7~11mm)

アミカ
23.体がハッキリくびれています。(体長約7~10mm)

アミカ
27.石ツブをつなぎあわせて巣を作ります。(体長約5~10mm)

アミカ
29.円盤みたいなカタチです。(体長約5~10mm)

セシユスリカ
22.頭が三角で、小さな目があります。(体長約10mm)

チョウバエ
24.足がなく、お尻に息をする管があります。(体長約5~9mm)

ヒラタドロムシ
28.ダンゴムシみたいだけど、触覚と足は長いです。(体長約4~8mm)

ウズムシ
25.イモシみたいで細く、お尻に毛の束があります。(体長約5~10mm)

コガタシマトビケラ
26.お尻の吸ばんで石などにくっつきます。(体長約4~6mm)

ミスムシ
30.ダンゴムシにそっくりな体。(体長約5~8mm)

イソコツブムシ
28.ダンゴムシにそっくりな体。(体長約5~8mm)

川にはたくさんの生き物がありますが、調査できがすのは3ページで紹介した指標生物です。見つけた生き物の体の大きさ、形と特徴などから鑑定してみましょう。実物大の写真とも比べてみましょう。

10mm

1.エラミミズ

2.アメリカザリガニ

3.ヘビトンボ

4.ミスカマキリ

5.タイコウチ

6.スジエビ

7.コオニヤンマ

8.ヒル

9.カワニナ

10.サワガニ

11.タニシ

12.ゲンシボタル

13.カワゲラ

14.ヤマトシジミ

15.イシマキガイ

16.ニホンドロソコエビ

17.ナガレトビケラ

18.オオシマトビケラ

19.ヒラタカゲロウ

20.サカマキガイ

21.セシユスリカ

22.ウズムシ

23.アミカ

24.チョウバエ

25.コガタシマトビケラ

26.ブユ

27.ヤマトビケラ

28.ミスムシ

29.ヒラタドロムシ

30.イソコツブムシ

🌊: きれいな水
 🌊: 少しきたない水
 🌊: きたない水
 🌊: 大変きたない水

長い ← → 丸い

これらの生き物が川のどんな場所にいるのか見てみましょう! GO!